

# 学校だより

9月号

重点目標 みんなでいっぼ

## 中林小の一員としての意識を高める いっぼ

今年の夏は、最高気温の記録更新が相次ぎました。県内でも気温が39℃を超え、毎日のように「熱中症警戒アラート」が出されました。一昔前の、子どもが夏空のもと、外で元気に遊ぶというイメージから、遠のきそうな暑さです。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今年から9月1日に2学期スタートとなりました。子どもたちは、この暑さの中、元気に登校してくるのだろうかと心配でしたが、にぎやかな声が教室から響いてきて一安心です。

さて、「みんなでいっぼ」を目指す4つのプロジェクトの中の1つ「中林小の一員としての意識を高めるいっぼ」の内容の具体的な取り組みを、いくつかご紹介いたします。



### 「各行事のねらいを明確化」

2学期に子どもたちが楽しみにしている学校行事といえば、1年生から4年生の遠足、5年生のキャンプ、6年生の修学旅行です。これらは、自然の中での活動や宿泊など普段とは異なる環境で、次のような体験を積むことができるよう計画します。

○自然や文化に親しむ体験

○よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについて学ぶ体験

教員は子どもたちと共に、楽しく実りある行事となるよう、「〇〇しよう」などの目標を立てます。そして、目標を達成するための約束事を決めたり、活動の事前準備をしたりしていきます。

また、11月の終わりには合唱発表会があります。他学年の歌声を聞く貴重な機会です。子どもたちは、運動会と同じように他の学年の様子を知ることが大好きであり、また、それは、向上心につながります。

○日頃の音楽活動の発表、鑑賞の場をつくることで、学級、学年、全校が美しい音を求め、集団として協力し合い、努力し合う心を養う。

保護者の皆様、小学校時代の行事を覚えていらっしゃいますか。大人が楽しかった思い出を、子どもたちにもぜひ体験させたいです。教員が「こうしよう」と言うだけでなく、子どもたちにも「こういうふうにしたい」という考えを持たせ、共に実行する楽しさを味わえるようにしてまいります。

(校長)



### 「日常生活における健康推進と体力の向上～9月からも～」

- 出かけるときは、帽子か日傘で日差しから頭を守ろう。
- 3食食べて、水分とろう。
- パソコンを控えて、目を生き生きさせよう。

